

令和2年7月8日

東京都区部災害時透析医療ネットワーク
施設会員各位

平素より当会の運営にご協力いただきありがとうございます。

東京都では毎日100人以上の新規感染者が発生しており、第2波の始まりと考えられる状況です。(下図参照)

平時より透析施設では穿刺や返血などの手技では、ディスポーザブルガウンまたはプラスチックエプロン、サージカルマスク、ゴーグルあるいはフェイスシールドを着用する。透析室での器具の清掃および環境表面の消毒には、0.05～0.1%次亜塩素酸ナトリウム、ペルオキソ硫酸水素カリウム配合剤、アルコール系消毒薬のいずれかが推奨されています。

透析室では平時の感染対策を遵守することが、COVID-19への感染対策にも繋がります。各施設におかれましては、感染まん延期となる前に、今一度、感染対策の見直しおよび徹底をよろしくお願いいたします。

東京都における新規感染者数の推移(2020年7/6時点)



東京都 新型コロナウイルス感染症対策サイト
<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>

東京都区部災害時透析医療ネットワーク
代表世話人 菊地 勘、酒井 謙